

第1回 タマゴシンポジウム

テ ー マ：タマゴが創る未来の食生活

期 日：2013年5月20日（月）

場 所：東京大学農学部フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール
（東京都文京区弥生 1-1-1）

主 催：タマゴ科学研究会

後 援：農林水産省、東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター、
NPO食の安全と安心を科学する会(SFSS)、キューピー株式会社

参 加 費：3,000円（懇親会費含む。参加費は当日現金にて承ります。）

当日も参加登録を受け付けますが、満席になりましたら入場をお断りする場合がありますので、以下の事前登録を推奨します（会場は100名収容可能）

事前登録締切日：平成25年5月13日（月）

事前登録は、当研究ホームページの申し込みフォームのみで受け付けます：

http://www.nposfss.com/form_tamago1.html

事前登録を受け付けましたら、入場整理券番号をメールで返信いたします。

お問合せ先：タマゴ科学研究会事務局

Tel: 042-361-0590 Fax: 042-361-6271

メール: nposfss@gmail.com

プログラム(敬称略)

13:00～13:10 開会のご挨拶

菅野 道廣(九州大学・熊本県立大学 名誉教授)

13:10～14:00 基調講演『世界の鶏卵情勢と最新の鶏卵研究』

峯 芳徳(ゲルフ大学農学部 教授)

14:00～14:40 『メタボリックシンドロームの病態と卵白タンパク質の栄養学的意義』

宇都宮 一典(東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 主任教授)

14:40～15:20 『鳥類多能性幹細胞を用いた鶏卵の低アレルギー化』

堀内 浩幸(広島大学大学院生物圏科学研究科 教授)

15:20～15:50 コーヒーブレイク

15:50～16:10 『卵白由来のプロテアーゼ阻害成分による筋萎縮予防法の開発』

二川 健(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生体栄養学分野 教授)

16:10～16:30 『卵と乳酸発酵』

渡邊 乾二(岐阜大学 名誉教授)

16:30～16:50 「卵殻カルシウムおよび2価金属による畜肉タンパク質のゲル化」

石下 真人(酪農学園大学 農食環境学群 教授)

16:50～17:20 『企業におけるタマゴの基礎研究とその応用について』

設楽 弘之(キューピー(株)研究開発本部 商品開発研究所 タマゴ開発部長)

17:20～17:30 閉会のご挨拶

和田 義明(キューピー(株)常務取締役)

18:00 ～19:30 懇親会